

STEP1 ワークシート

- 楠木さんの意思決定する力を評価してください(判断の根拠も記載してください)

－理解

- ・病名・病状に言及しておらず、変形性膝関節症という疾患について理解できているかどうかは、この会話のやりとりからは不明である（20年間通院してはいるが）
- ・痛みに対して、手術か鎮痛薬での対応か2択であること、手術の利益である疼痛が緩和する可能性や負担である合併症、鎮痛薬の他の選択肢に言及しており、医師の説明を理解できていると考える
- ・一方で「先生は、手術しろって言ってた」という発言から、部分的に誤解もあると考えられる
→アルツハイマー型認知症と診断されており、長谷川式簡易知能評価スケールで17点ではあるが、医師の説明内容を理解し記憶を保持する能力は十分にあると考える

－認識

－論理的思考

－表明

- 意思決定する力を評価するために不足している情報や関わりがありますか？

例) 病名・病状を本人の言葉で話してもらい、理解を確認する（「ご自分の病名や病状をどのように理解しているか、教えていただいてよろしいですか？」）

- どのような支援をすると、意思決定する力が高まりますか？

例) 部分的な誤解については、一度に情報を口頭で伝えても理解が難しいことが一因ではないかと推測され、複数回説明する、パンフレットを活用するなどの説明の工夫をすることで、より理解が深まる可能性がある